

NEXT長崎人材育成事業

【申請者の現状・課題】

- ・本県は全国でも人口減少が進んでいる地域であり、各産業で人手不足が顕著となっており、ICT等を活用したDXや先端技術の活用等による生産性の向上等が急務となっている。
- ・半導体関連企業の進出や長崎県スタジアムシティの開業など、本県の産業構造が大きく変化していく中、地域の産業が持続し成長するためには、専門的なスキルや実践的・汎用的なスキルを持ち、課題の解決や新しい価値を創造することができる「イノベーション人材」を育成する必要がある。
- ・一部学校では企業等と連携した取組を行っているが、離島・半島地域が多い本県の地理的特性もあり、近隣地域との連携や属人的なものが多く、県内の豊富な資源を活用することができておらず、広く連携体制を構築する取組が必要である。

【実施内容】

- ・長崎型産学連携コーディネーターとして「民間経験者、校長経験者、知事部局職員」の3名を配置することにより、高校と産業界等との連携を各分野の様々な視点と豊富な人脈により、多面的に支援し、県全体で産業界と連携する体制を構築しながら、専門高校全体の学びの充実を図る。
- ・専門高校で育成していく資質・能力の策定や支援の在り方など、専門高校全体で共通する内容等を協議する、事業運営委員会を設置する。また、分野ごとで協議会（コンソーシアム）を設置し、本県の産業教育における産学連携の基盤づくりを行い、持続的な取組を目指す。なお、将来的に事業運営委員会にて各協議会（コンソーシアム）の横断的取組・連携を推進し、イノベーション創成へとつなげる。
- ・企業の担当者と高校の教員による意見交換や学校見学を行い、産業界が求める資質・能力を明確にするとともに、教員向けの企業見学を実施し、教員が産業界の実情や先端技術等の知見を広げ、高校のカリキュラムと地域産業をつなげる取り組みを行う。

【目的】 本事業（産業界と専門高校の連携）を通してどんな変化を目指すか

- ・本県では、これまで専門高校と産業界のつながりが人材確保や就職先確保といった出口の連携が主であったが、産業界等と専門高校の連携協定を締結し、連携体制を構築しながら、産業実務家教員による体系的・実践的な授業を導入等を通して、産業教育の「学びの連携の充実」を図る。
- ・産業界が求める資質・能力を明確にし、高校のカリキュラムと地域産業の課題をつなげた「学びの連携」を図ることにより、地域産業で活躍したいというふるさと意識の醸成と、持続可能な地域産業へとイノベーションを実現できるNEXT長崎人材を育成する。
- ・これまで産業別に行っていた人材育成について、事業運営委員会等を通じて横断的人材育成へと発展させることで、分野を横断した一体的な人材育成を図る。

NEXT長崎人材育成事業

実施体制等の構成

事業運営委員会

【構成員】

商工・業界団体、民間企業、金融機関、大学
県教育委員会、各高校、知事部局の関係部局

【協議内容】

- ・各分野における産業界と専門高校の連携体制の在り方
- ・専門高校における人材育成の在り方
- ・分野を横断した連携の在り方 など

各分野の連携
体制構築

各分野の横断的
取組・連携推進

各産業分野で専門高校と産業界が連携するための協議会（コンソーシアム）を設置

【事業運営委員会で決定した方針等を基に分野別の連携体制を構築】

農業

工業

商業

情報

水産

福祉

企業の担当者と高校の教員による定期的な意見交換や学校見学を行うなど、「学びの連携」に向けて協議

【内容】

スマート農業など
先端技術の学びの
連携 等

連携先：JA中央会

【内容】

半導体製造技術など
半導体スキルの学び
の連携 等

連携先：ながさき
半導体ネットワーク

【内容】

観光DXやマネジメ
ントの学びの連携
等

連携先：長崎商工
会議所連合会

【内容】

実践的な情報技術
の学びの連携 等

連携先：（一社）
長崎県情報産業協会

【内容】

スマート水産業や
加工品製造などの
学びの連携 等

連携先：長崎県漁業
協同組合連合会

【内容】

介護テクノロジー
など先端技術の学び
の連携 等

連携先：長崎県社会
福祉協議会

産学連携コーディネーター、高校教育課の各産業担当指導主事、知事部局の関係部局がマッチングや各取組を支援

情報産業分野（長崎県情報産業協会）における活動状況

（NEXT長崎人材育成事業関連）

長崎県立 諫早商業高校「学校見学会・意見交換会」への参加（実施報告）（主催：長崎県高校教育課）

長崎県では、地域産業の持続的発展につながる人材育成に向け、産業界と教育現場、県の関係部局が協働しながら連携する仕組みをつくり、産業界の「学びの連携」の充実を図ることを目的とする「NEXT長崎人材育成事業」に取り組んでいます。今回は、諫早商業高校における産業界との連携の在り方をテーマとした学校見学会・意見交換会が開催されました。

1. 日時：2024(令和6)年11月22日(金) 13:00～16:30
2. 場所：長崎県立諫早商業高校（諫早市宇都町8-26）
3. 次第：①授業見学（情報科1年、2年）・施設見学（PC教室）
②意見交換会（情報分野における人材育成について）

■出席者

- ・情報産業協会・会員企業参加社(5社：会員より公募)
[株]シアスタ、(株)亀山電機、(株)システック井上、コラボソフト(株)、fj-isc]
- ・諫早商業高校 ・長崎商業高校 ・壱岐商業高校
- ・長崎県教育庁高校教育課 ・長崎県産業労働部新産業推進課



長崎商業高校 学校訪問・意見交換会



長崎商業高校 情報科2年生 授業見学（於：4F内PC室）

長崎県立 大村工業高校(電子科)への「民間講話」及び「課題研修(補助・指導)」への参加 (実施報告)

長崎県では、文部科学省「マイスター・ハイスクール普及促進事業」の採択により「NEXT長崎人材育成事業」を展開しており、その一環として、長崎県教育庁高校教育課、及び、長崎県立大村工業高校より、当協会に対して、工業高校(電子科)の授業に対する協力依頼がありました。特に、「現在の社会において情報分野の企業がどのようなプログラムをどのような場面で活用されているか等、具体的な内容を紹介して欲しい。また、情報分野で活躍して行くためには。高校時代にどのようなスキルを身に付けておく必要があるか、どのような人材が求められているか」について生徒に伝えて欲しいとのご要望を承り、下記のとおり、NISA会員企業による協力を実施しました。

①【民間講話】(NISA会員企業による講話)

1. 日時：2024(令和6)年11月8日(金) 13:35～15:25
2. 場所：長崎県立大村工業高校 電子回路実習室
3. 対象：電子工学科3年生(31名)
4. 講師：(株)亀山電機 会長 北口 功幸氏 (NISA副会長)
5. 内容：①文部科学省・長崎県 講話 (50分間)
②民間講話 (50分間) (株)亀山電機 会長 北口功幸氏

②【課題研究(実習)への補助・指導】

1. 日時：2024(令和6)年11月～2025(令和7)年1月
 - ①11月15日(金) 4・5・6校時
 - ②12月9日(月) 4・5・6校時
 - ③1月16日(月) 5・6校時
2. 場所：長崎県立大村工業高校 電子回路実習室
3. 要領：電子工学科3年生が、7班に分かれて週3時間(連続)で実施する課題研究(実習)において補助講師として、教師への補佐、助言、生徒への指導を行う。
4. 講師：fj.misc代表 藤本 和貴氏 (NISA会員)
5. 内容：プログラム学習と課題研究(実習)
電子工作：マイコン基板(Arduino Uno)を使ってC言語でプログラミングして、プラモデル(ガンダムタンク)を制御する実習。

NEXT長崎人材育成事業「担当者意見交換会」開催報告（連携事業）

（主催：長崎県教育庁 高校教育課）

1. 日時：2024(令和6)年8月27日(火) 9:45～11:45
2. 場所：出島メッセ長崎 会議室103（長崎市尾上町4-1）
3. 次第：①NEXT長崎人材育成事業の概要説明
②高校、産業界、行政との連携について
③各分野別の意見交換会
4. 出席者：情報産業協会（下記3名が出席）
濱本会長、峰松理事(研修委員長)、堤事務局長
※他の出席者の詳細は右欄を参照。

2024年8月27日(火)に、出島メッセ103会議室に於いて、長崎県高校教育課主催による「NEXT長崎人材育成事業」についての担当者意見交換会が開催されました。NISAは事業運営委員会の情報分野の代表として出席しました。本事業は、長崎県、長崎県教育委員会、県立高等学校15校と、事業運営委員会(農業、工業、商業、情報、水産、福祉)から構成され、各産業分野で専門高校と産業分野が連携するための協議会(コンソーシアム)を設置して活動します。各分野の企業と高校の教員による定期的な意見交換会や学校見学会を行うなど、分野間の横断的人材育成による「学びの連携」に向けて協議を行います。

■出席者

【教育関係者】

- ・長崎県教育庁 教育長
- ・長崎県 高校教育課

【各高校の校長（当日、校長出席の高校）】県内の高校15校が対象

- ・長崎工業高校・佐世保商業高校・諫早商業高校・長崎鶴洋高校
- ・北松農業高校・口加高校

【行政関係者】

- ・長崎県福祉保健部 長寿社会課
- ・長崎県産業労働部 未来人材課
- ・長崎県建設部 建設企画課
- ・長崎県農林部 農業経営課
- ・長崎県水産部 水産経営課

【産業界】

- ・一般社団法人長崎県情報産業協会
- ・長崎県農業協同組合中央会
- ・長崎県漁業協同組合連合会
- ・長崎県社会福祉協議会
- ・長崎県商工会議所連合会
- ・一般社団法人長崎県建設業協会
- ・長崎県工業連合会
- ・株式会社シーイーシー
- ・株式会社 十八親和銀行 地域振興部

【大学】

- ・長崎大学

長崎県立高等学校工業科（6校）と、長崎県情報産業協会(NISA)との連携協定（実施報告）

1. 日時：2024(令和6)年7月9日(火) 13:20～16:30
2. 場所：長崎県立大村工業高校（大村市森園町1079番地3）
3. 次第：①連携協定式
②授業見学
③情報交換会
4. 出席者

【NISA会員出席者：7社】会員より公募。

- ・NISA会長 濱本 浩邦（不動技研工業(株)）
- ・(株)シアスタ
- ・(株)デュアルキーシステム
- ・ケービーソフトウェア(株)
- ・(株)イシマル
- ・オフィスメーション(株)
- ・(株)ヒューマンウェイブ
- ・NISA事務局

【行政側出席者】

- ・長崎県教育庁高校教育課
- ・長崎県産業労働部新産業推進課

2024年7月9日(火)に、県立大村工業高校に於いて、長崎県情報産業協会と、長崎県内の県立工業高校6校との連携協定締結式が執り行われました。人材交流や情報共有、社会貢献などの取り組みで両者が協力して県内のICT(情報通信技術)教育の充実や人材確保を推進することを目的としています。

以下、県内6校の各校長と濱本会長が連携協定書に署名しました。

- ・大村工業高校(幹事校) ・長崎工業高校
- ・佐世保工業高校 ・鹿町工業高校
- ・島原工業高校 ・上五島高校



長崎県内 工業高校（6校）と長崎県情報産業協会の連結協定式